

第12回 肝炎治療戦略会議	
平成26年9月1日	資料1

ウイルス性肝疾患に対する新規治療法に関する検討について

<背景>

8月27日に開催された中央社会保険医療協議会において、ダクラタスビル、アスナプレビルの薬価について審議され、9月2日に薬価収載されることとなった。これにより、C型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変に対するダクラタスビル及びアスナプレビル併用療法が保険適用となるため、医療費助成制度において、どのように取り扱うべきか、対応方針を検討する必要がある。

<検討事項>

- ①医療費助成制度の対象とすべきか。
- ②対象とする場合、条件を設定する必要があるか。
 - ・対象患者の条件
 - ・診断書作成時の条件
 - ・治療期間延長に係る取り扱い
 - ・治療回数
 - ・その他